

まちづくり市民懇話会

とことん懇話会

オンラインで開催!

TOPICS

前回整理した「アクションカード」に基づき、住民、地域で活躍されている各種団体や事業者の皆さんなど、それぞれのプレイヤーカードの作成を進め、より実効性のある「アクションカード」へと磨き上げを行いました。



アクションを進めるためには、**誰が何をするのか役割分担が重要**です。今回、計画をみる市民が**“自分ごと”**として捉えられるよう「市民(私)」の関わりをそれぞれ発表しあい、**“協働の視点”**をもちながらアクションの磨き上げを行いました。

「プレイヤーカード」について

「プレイヤーカード」とは、**市民、事業者、行政など、各主体の関わりを示すカード**です。

協働	
市民(私)	
強み	・元小学校教師の経験、知見
提供できるもの	・小学校での学習内容を理解している(知識がある) ・いろんな家庭を知っている(課題解決方法を提案できる)
求めるもの	・気軽に借りれるレンタルスペース ・一緒に学習支援をしてくれる仲間
取組例	・学校で、または近所の小学生を集めて、学習支援や宿題のサポート ・小学生を持つ保護者の悩み相談
地域との関わり	・地域の子どもたちと顔の見える関係に ・子どもや保護者が地域で安心して過ごせる

協働をサポートする取組について

まちづくりのプレイヤーは多種多様に存在しますが、それぞれが単独で活動するだけではなく、お互いが協力しながらまちづくりを進めていくという、「協働」という考え方がこれまで以上に重要になっています。

大阪府や岸和田市では、多くの団体がまちづくりに積極的に取り組んでおり、事業者と市民活動団体など、さまざまな主体の連携（マッチング）をサポートする取組についてご紹介しました。

岸和田市市民活動サポートセンター

岸和田市協働のまちづくり事業者バンク

大阪府 公民戦略連携デスク

・市民活動団体 など

■ 開催概要

第14回：令和3年 9月12日（日）
 場 所：オンライン+市立福祉総合センター（臨時オンライン会場）
 参 加 者：市 民：現地オンライン 4名 オンライン 13名
 若手職員：現地オンライン 8名
 桃山学院大学 岩田 考先生、学生1名
 議 題：1. とことん懇話会の進め方について
 2. 「アクションカード・プレイヤーカードの作成」について
 3. 次回に向けて

とことん1

到達目標 「プレイヤーカード」を作成し、「アクションカード」をさらに磨き上げ再整理しましょう

前回到引き続き、基本目標のテーマ別に6つのグループに分かれ、議論を進めました。下記は、各グループより出された議論の一部をご紹介します。

グループ	議論した取組（カード）※一部抜粋
A-1：岸和田の次世代を育むまち	施策の方向性 子どもを地域で育てる 具体的な取組 知識・経験を地域に還元（地域で知識・経験を共有） 役割 市民：趣味や特技を生かし、子どもたち・子育て家庭と交流 地元企業：地場産業の紹介、体験等のイベント実施
A-2：岸和田の次世代を育むまち	施策の方向性 祭りへの後方支援 具体的な取組 だんじりの技術に関心をもってもらう、祭りに触れられる機会の創出 役割 市民：祭りに興味ある人の案内支援 事業者・団体：「だんじり」を間近で見る、触れる機会の創出支援（だんじり会館の活用）
B：健康で自分らしく生きられるまち	施策の方向性 誰もが地域で安心・活躍できるまちづくり 具体的な取組 つながりの創出と多様性の尊重（自治会などの参加促進含む） 役割 市民：地域の人へのあいさつ・声掛け。自治会、町会への加入。 自分の主軸（子育て世代なら子どものつながり）を基礎とした活動への参加 事業者・団体：転入者への自治会の案内（学校や保育所などを活用） 市民活動サポートセンター・ボランティアセンター：違う分野の団体同士のコラボレーションによるきっかけづくり
C：安全で安心して暮らせるまち	施策の方向性 地域・事業者・行政における防災訓練・災害への備え 具体的な取組 普段の生活や団体での取り組み、関心の高いことを応用した、防災への関心を 持つきっかけづくり(防災と言わない防災) 役割 市民・事業者・団体など：防災キャンプの実施
D：人と自然が共生した住みよいまち	施策の方向性 4R（Refuse、Reduce、Reuse、Recycle）の推進 具体的な取組 ごみ処理のプロセスを知る。分別方法の周知。 役割 市民：家庭内や子ども会で呼びかける 学校：可燃ごみ以外のゴミ箱設置
E：賑わいと活力を創造するまち	施策の方向性 魅力的な観光プランの検討 具体的な取組 コアな旅行客の獲得のためのコンテンツづくり 役割 市民：点在する観光資源を線にするため、空き家を活用した店舗や立ち寄れる場所づくり 中間支援組織：興味を引くアピール、検索にヒットしやすい情報発信など

とことん2

懇話会後の参加市民・若手職員からの感想です



市民

- ・ 今後、それぞれの分野のアクションを混ぜて議論しても面白いなと思いました。
- ・ 当事者性をどう持ってもらうのか、そのためにどんな方法があるのかなどを考えていくかが大事だと感じました。
- ・ 市民、中間支援、行政それぞれの役割は大事だが、取組を知らなかったら活用できないので、情報発信や情報を吸収しようとする意識も大切だと感じました。 など



若手職員

■ 今後の予定

- 【第15回】 令和3年 9月 26日（日）▶ アクションとプレイヤーについての議論
- 【第16回】 令和3年 10月 17日（日）▶ 基本計画への反映（基本施策・施策の方向性及び、みんなでめざそう値の検討）
- 【第17回】 令和3年 10月 31日（日）▶ 基本計画骨子案について整理

お問い合わせ：岸和田市役所 総合政策部企画課 政策担当 (tel. 072-423-9492)